



広島西ロータリークラブ会報

No.
2181

THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA WEST

広島西RC

検索

例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 森信 秀樹
幹事 諏訪 昭浩

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail: hwrc@godorc.gr.jp
作成・会報雑誌・広報委員会

RIテーマ Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

本年度会長テーマ

「隗(かい)より始めよ ロータリー」

「会員増強及び拡大月間」「平和月間」

2014年8月28日 第2157回例会
8月第3例会

◆ 会長時間 ◆

森信会長



本日は、国際ロータリー第2710地区金子克也ガバナー高橋寛登随同行幹事、神辺眞之グループ7ガバナー補佐、田上克彦ガバナー補佐幹事には、ようこそわが広島西ロータリークラブにお越しいただきました。例会に先立ち、会長幹事懇談会では、当クラブの現状や課題などの他、地区からの要望事項などについて意見交換を和やかなうちにさせて頂きました。後程、金子ガバナーには卓話をしていただきますとともに、例会終了後のフォーラムにて、引続き当クラブの運営等についてご示唆をいただければ光栄に存じます。

また、毎年ガバナー訪問に合わせて能面製作のお話などでお越しいただきます野村鸞元会員にはお健やかで何よりです。ごゆっくり例会をお楽しみください。

先週のジョーイー君に続いて8月21日にメキシコからマリア・フェルナンダさんが広島に来られました。その最初のホストマザーであります高木立身さん、ホストシスター高木睦世さんにもおこしいただいています。ようこそ当クラブにいらっ

しゃいました。これから来年7月まで鈴峯女子高校に通学されます。

本日は、RIゲーリーホァン会長の「ロータリーに輝きを」というRIテーマについてわかりやすくお話しいただけるものと楽しみにしております。

先週23日には地区主催の指導者育成セミナーが開催されました。私と会員増強委員会 池田副委員長、財団からは松岡委員長、前橋副委員長にご参加いただきました。当日はいろいろな有益なお話がありました。少しご披露しますとRIや地区はどんどん進化しているが、クラブの多くはいわゆる前年踏襲型でイノベーションが遅れているという指摘や、ロータリー創始者でありますポールハリスはシカゴロータリークラブの第三代会長時代に、奉仕、奉仕と例会で会員に呼びかけたため、次第に会員の例会出席率が下がってしまったようです。のちに、親睦と奉仕はバランスを取りながら運営に心掛ける必要があることを痛感したと自叙伝で述べているそうであります。

私にとりましても耳の痛いお話でしたので、親睦と奉仕については常にバランスを取りながら運営させていただきます。

最後に、姉妹クラブであります台南ロータリークラブから会員の安否確認についてお尋ねのFAX、メールを頂きました。会員とその家族、事業所な

ど全員無事である事を報告し、感謝と来年3月の45周年記念式典等でお目にかかれることなど日本語と、田中理事経由で米山学友の張化さんの翻訳文をメールでお送りいたしました。以上で会長時間を終わります。

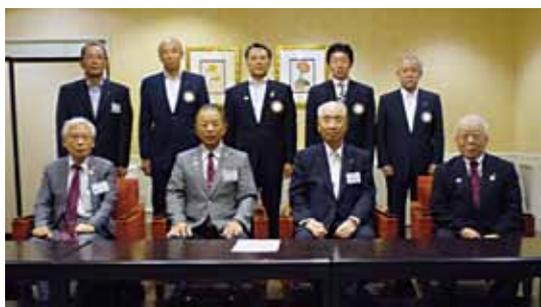
✚ 台南ロータリークラブよりお見舞い



✚ ガバナー公式訪問ご来賓紹介

- 金子 克也 ガバナー
- 高橋 寛登 随行幹事
- 神辺 眞之 グループ7ガバナー補佐
- 田上 克彦 グループ7ガバナー補佐幹事

✚ 会長幹事懇談会 於：サクラの間



● 会務報告 誠訪(昭浩)幹事

懇例会終了後、ガバナーを囲んでのフォーラムを3階オーキッドにて開催いたしますので、ご出席をお願いします。

懇新会員候補者の照会を配布しておりますので、よろしくをお願いします。

※今回の土砂災害に対し、R財団の地区補助金を利用すべく、現地のニーズ調整のため、グループ6・グループ7から4名の調査委員を派遣します。

● 委員会報告

✚ プログラム・出席委員会

出席報告 柴田委員

本日 (8月28日・木曜日)			
会員数	74名	出席者	64名
欠席者	10名	ご来客	0名
ご来賓	4名	ゲスト	4名
		計	72名
前々回 (8月7日・木曜日)			
		出席率	100%



✚ 青少年・インターアクト委員会 上田委員長

青少年交換受入学生 PARTIDA Nieves,

Maria Fernanda さん紹介

青少年交換留学生のマリア・フェルナンダさん、先週8月21日夜メキシコから無事来日されました。

当日は、森信会長、浜田副幹事、カウンセラーの沖さん、鈴峯学園の西村校長、ホストファミリー高木さんご家族3名、お出迎えいただきました。ありがとうございました。

今日は、鈴峯学園に8月26日から留学されていますマリア・フェルナンダさん、ホストマザーの高木さん、ホストシスターの高木陸世さんの3名に例会に出席していただいております。お忙しいところありがとうございました。

ホストファミリーの高木さんには、大変な願いをしておりますが宜しくお願い致します。

これから、マリア・フェルナンダさんに自己紹介という事でご挨拶をお願いしております。

それでは、宜しくお願い致します。

--*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*-*



マリア・フェルナンダさん



Hola, mi nombre es Mariafernanda Parida Nieves, soy de México. vivo en la ciudad de Córdoba.

Hello my name is Mariafernanda Parida Nieves, I'm from Mexico, I live in Córdoba City.

はじめまして、わたしの名前は Mariafernanda Parida Nieves. わたしは México から来ました。

「アスナガミね かくんご」は「アスナガミね」の「アスナガミ」に「ね」が加わりました。

みんなよろしくおねがいます。

Estoy segura que elegí el mejor país del mundo, me gustaría aprender su cultura, idioma y comida.

Creo que este será uno de los mejores años de mi vida, estoy muy agradecida con el Club Hiroshima West.

ロータリーのみんなとありがとうございます。

● 会員記念日



奥様お誕生日おめでとうございます。

(10名)

- | | |
|--------|-------|
| 新本君 | 真希子夫人 |
| 中岡君 | 桂子夫人 |
| 片山(恵)君 | 友香夫人 |
| 鮫島君 | 雪子夫人 |
| 松岡(幹)君 | 淳子夫人 |
| 梶 君 | 真澄夫人 |
| 古本君 | ひろみ夫人 |
| 片山(常)君 | 恵美夫人 |
| 岡野君 | 泰子夫人 |
| 児玉君 | 留美子夫人 |

👑 7月決算月おめでとうございます。

(1名)

宮崎君 榎仏光社



● スマイルボックス SAA 井下副委員長

😊 RI第2710地区金子ガバナー

本日お越し頂きました。金子ガバナーより寸志をいただき、スマイルに入れさせていただきました。ありがとうございました。

😊 新本君 (自己申告・トリプル)

来る8月31日(日)、AM6:45~7:00の時間帯にテレビ新広島の「情熱企業」という番組で弊

社が取りあげられます。残念ながら私は出演していませんが、非破壊検査のことがよくわからない方などは、是非ご覧頂けないでしょうか？

弊社創業54年にして、TV初出演できましたことを記念して、出宝致します。

😊 井下君 (自己申告・トリプル)

この度、安佐南区八木地区他で、大規模な土砂災害が発生し、多くの被災者が避難生活を余儀なくされています。

今後、弊社アムス・インターナショナル(株)広島支社は自社で管理する賃貸マンションの10室を被災者の方に1年間無償提供し、微力ながらお役立ちさせていただくことに致しました。被災者の方の一日も早く元の生活が出来ることを祈念し、ご出宝致します。

😊 今日は何の日

1962年(昭和37年)8月30日、戦後初の国産機YS-11型機が、初飛行に成功しました。小牧空港から伊勢湾沖を56分間。三菱重工業、川崎重工業、富士重工業、新明和などのメーカーが分担して開発、製造を行いました。昭和40年より、旅客機として主に地方路線で活躍しました。平成18年9月30日ラストフライトを迎え、引退しました。

一度でもYS-11に乗られた方ご出宝下さい。

● 例会料理メニュー



● 卓話予告

日時	テーマ
9/11(木)	「インターアクト地区大会報告」 鈴峯インターアクトクラブ

■ ガバナー卓話



国際ロータリー第2710地区ガバナー
金子克也氏

私は2014-15年度、当地区のガバナー金子克也でございます。所属は福山南RCです。

本日は、広島西RCの皆様

に温かくお迎えいただきありがとうございます。私はこの1年間は、職業分類をロータリーに代えていただいて、その本業ロータリーを1年間全うしたいと思っております。皆様のご協力をよろしくお願いしたいと思います。

冒頭に申し上げなければならないのは、8月20日未明に突如として起きた大災害であります。大勢の方が被災されました。地区外からは、早速たくさんの方の応援メッセージや義援金が届いております。当地区としましても緊急に対策本部を置きまして、これに対応しております。

皆様におかれましても、被災された方々へ励まし、心を込めた義援金を9月3日位迄に、早急に集めてお送りいただきたいと思っておりますので、少しばかりご報謝という形をお願い申し上げます。

貴クラブは、1970年3月7日広島南RCの飯田信雄特別代表のご尽力で創設されました。1986年9月9日には広島西南RCを設立され、クラブ拡大にご尽力いただいております。1993年には台南RCと姉妹クラブの、1999年にはシカゴRCと友好クラブの約束をされております。

2008年7月1日からは、諏訪昭登ガバナーが誕生されました。この時、私は福山南RCの会長でありまして、ガバナーという人の手はどんな手をしているのかと思って、「手に手つないで」を歌った時にそうと握った記憶を思い出しております。それまで女の人の手を握った事もなかったのに、初めて握ったのが男性の手だったのが思い出してもおかしい様な変な記憶であります。その後、色々ご縁が続いております。これまで、このクラブでは5名の分区代理、ガバナー補佐を輩出されまして、地区運営には非常に貢献されております。ありがとうございます。

貴クラブには優れた点がたくさんあります。当地区No.1グループに入るクラブの1つかと思っております。

まず出席率が大変良い。連続100%出席30年以上の方も9名もおられます。長期戦略委員会を設置され、今後の50周年を視野に入れて、長期計画を立てられている様です。

2004年にRIが最初に作った長期計画には「未来に向けたロータリーの夢計画」というのがあります。長期計画の原型なのですが、20項目からなっており、読みとり易いと思っておりますので、是非、参考にしていただいたら良ろしいかと思っております。

そして、たくさんの同好会が有りまして、例会以外にも会員同志が友好を深めるのに役立っていると思っております。非常に楽しいクラブであると思っております。それから感心しましたのは、英語版のHPが有るという事です。外国の人が来てこの地区のRCを尋ねるのに、英語圏の人はまず、ここを訪れるのではないかと思います。非常に奉仕のチャンスをつかむ大きな窓口になると思っております。

社会奉仕や青年奉仕にも非常に熱心であります。引き続き他方面への奉仕もお願いします。さらには、地区活動資金を使ったグローバルな活動にも挑戦して欲しいと思っております。

50周年を視野に入れ、引き続き会員増強にも力を入れてくださる様をお願いします。

今年度のRIテーマは「ロータリーに輝きを」です。強調事項は(1)クラブの強化とロータリーの認知度向上、(2)会員数130万人の達成、(3)ポリオの撲滅です。戦略的優先項目は昨年度と同じく、クラブサポートの強化、会員増強、人道的奉仕の充実、公共イメージの向上。ゲイリー・ホアン会長は、世界34,000を超えるクラブが各地域で行えば、世界中でロータリーの人気が高まるであろうし、我々の意欲も高まり自信もつく、そういうことが実現できるようがんばってほしい、という要請です。

RI会長の方針を受けて、私のガバナー信条は「奉仕を学び、ロータリーを楽しもう」としました。重点項目は、(1)職業奉仕の学習と実践を行って真のロータリアン育成に努める。(2)会員増強は各クラブ純増1名以上を必ず達成。(3)積極的に奉仕活動を行う。(4)国際アワーという時間を作り、国際奉仕の良さを楽しむ。(5)東日本大震災被災地への継続的な援助。(6)ロータリーデーへの参加・協力を行う。これらの事を達成して、楽しいロータリーライフの1年間にしたいと思っております。RI会長賞の3部門（会員増強・奉仕活動・ロータリーの公共イメージのアップ）に挑戦しましょう。ロータリー財団への支援のお願いですが、ポリオプラスへの寄付は1人15ドル以上、年次基金寄付は1人150ドル以上。恒久基金はクラブでベネファクターを1名以上お願いします。ロータリーカードも使って戴くようお願いいたします。それから米山記念奨学会への支援は1人16,000円以上、RI人頭分担金は1人54ドル。地区関係負担金は1人25,700円をよろしくお願いいたします。

RI会長の「ロータリーデー」の目的は、地域の非ロータリアンの人々に楽しみながらロータリーのことを理解してもらい、関心を高めて入会への意欲を沸かせる催し物をぜひして下さいということです。催し物の具体的な例としては、ロータリアンと一緒に活動に参加して汗を流して、後で軽い食事をするとかすれば印象強く残るのではと思っております。他にも色々な催し物が考えられますので、

各クラブでアイデアを出して楽しい、効果の上るようなプログラムをやっていたきたいものだと考えています。

次に地区重点方針の補足説明。本年度は「職業奉仕」に重点を置いたプログラムの立案と実行。職業奉仕の学習による人作り、クラブ作りを強くお願いしております。

職業奉仕を分かりやすく言えば、有料の職業行為の中に職務の道徳的水準を高め、品位を高める行動をすることで社会の役に立つということです。職業を通じて社会に役立つための方策とは第一段階は、まず職業奉仕について学習する場を作り、しっかり学習して自分なりの説明ができるようになること。そして第二段階は実例を見聞することです。例えば、会員の職場職種での成功例とか困ったことなどを発表し合い、討論をするといふアイデアが浮かんできます。そういうものの中から自分のところで採用できる案を作って実行する、それが第三段階になります。当然、自分のところの職員の協力も必要になります。これを長年継続していけば必ず顧客満足が得られ、自分の職業を榮えさせる基になり、社会奉仕や国際奉仕へと向かう意欲が高まってくると思います。ロータリーにはこのような優れた機能がありますので、ぜひ学習し実践して下さいをお願いします。

最近リーダーシップという言葉と比較的よく耳にするようになりました。

RI理事会、RI国際大会、RI規定審議会の決定事項のうち、現在も有効とされているものを集めたものに、ロータリー章典があります。その中には、ロータリークラブは、インターアクト、ローターアクト、ロータリー指導者養成プログラム(RYLA)に、具体的な支援と指導を行うよう推奨されています。これらには皆、リーダーシップの育成が求められています。

一方、国際ロータリーでは、会員数の減少が止まらないということに不安感を感じて、どう対応すべきか検討された結果、単年度計画をやめて長期計画を追加していったら良いのではということになり、長期計画が重要視されるようになりました。2010年には改正長期計画が発表されリーダーシップという考え方の大切さが唱えられ、ロータリーの五つの中核的価値観の一つにも掲げられるようになりました。

本年1月にサンディエゴで開催された国際協議会会場入り口には、

“Enter to learn, go forth to serve”

のローガンに代わり、

“Join leaders, exchange ideas, actual action”

のローガンに替わっていました。

リーダーシップの語源はリーダーであります。リーダーたる者の条件は、話すこと、書くこと、学ぶこと、法令を順守すること、説得力をマスターすること、危機管理能力を養成しておくことな

どであると思います。これらの内で特に重要な事は、危機管理能力です。リーダーたるもの、権限が大きくなればなるほど、危機管理能力が強く求められるようになります。

若い人はこれらを強く確実にマスターしていく必要があります。若い人がこれらのことをマスターしておけば、日本人には、おもてなし、ゆずりあい、たすけあいという優しいところがあり、それと、我々の先輩達が築いて今でも維持し続けている高い技術力、こういうものに支えられて、日本の若い人達が先々世界で活躍する時期が必ず来ると思います。若い人はそれを目指して、リーダーになることを目指して、日々、クラブの活動においてもそれを目指し、クラブはそういう人たちを育てるための時間を作る、スピーチ時間を多くする、機会を与える、そういう風にしてリーダーシップを育てるようにして戴きたいと思います。若い人はできるだけ挑戦的に外部の世界へも出て行って自分のアイデアを得る、そういうこともやって戴きたいと思います。

個人の連携の上に成り立つ組織は全て、個人の強化即組織の強化に繋がります。RIは、ロータリークラブの集まりであり、そしてロータリークラブは個人の会員一人一人から成り立っています。ロータリーは人生道場である、とか、ロータリークラブの評価はどんなロータリアンを育てたかによって決まる、と言われていています。我々は、ロータリークラブにおいて個人強化を成さねばならないし、一人一人が人間作りをしなければなりません。一人一人がロータリーにおいて叡智とか、厚い情心とか、強い意志力、そういうものを体得して、真のロータリアンを目指しましょう。そういう人達の集まりは、友愛の精神に満ち、和して同ぜずの要素も含んでいる意識の強いクラブになりましょう。そのようなロータリアンやクラブは、思わず近づきたくくなるような、温かみのある輝きを放つでしょう。

人は一人では生きていけません。他の人がいるから生かされているとも言えるのです。地域には、助けを必要とする人が大勢います。改善すべき事もたくさんあります。人は一人では何も出来ないが、何かをする事ができます。身の回りにある自分の出来ることから行動を起こしてください。あなたの内なる情熱に火をつけてみてください。一つ一つの灯火は繋がって線となり、大きな塊となり、やがて大きな炎となり、大きな渦を起こすこともできます。これまでの研修で得た多くの知識・体験に加え、大勢の仲間の協力を得て、皆さんが一致団結し、嬉々として奉仕(service)に邁進すれば、ロータリーを煌々と輝かせる事も不可能ではありません。

地区とクラブが協力して、価値ある楽しいロータリーライフの一年に致しましょう。

皆様も私たちと一緒に頑張ってください。

2014～2015年度 広島西RCガバナー公式訪問
広島西RCフォーラム

ガバナー公式訪問に際し、広島西RCフォーラムが開催され、次の三つの議題について金子ガバナーのお考えを聞かせていただきました。①ロータリーデーの開催について ②地区補助金及びグローバル補助金の審査基準等について ③CLPについて

